

お得意様各位

[190607]

2019年6月7日

中量型コントロールボックス『HM-15K3』 電源投入時の取扱いについてのご案内

拝啓 貴社ますますご清栄の段お喜び申し上げます。
毎々格別なお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
コントロールボックス『HM-15K3』電源投入時の取扱いのご案内をさせていただきます。

●電源投入時の動作図例

1. ドア手動開閉中 → 電源ON

起動しません



起動しなかった時

1. 一度電源をOFFしてください。
2. ドアを停止してください。
3. 再度電源ONしてください。
4. 自動開閉始まります。

2. ドア停止中 → 電源ON

自動開閉開始



さて、中量型コントロールボックス「HM-15K3」につきましては、2013年5月に発売を開始し、代理店様よりご愛顧いただいております。

当HM-15K3では、自動ドアの電源スイッチを入れる際にドアを手で開け（閉め）ながら電源を入れた場合、コントロールボックスがまだモーター制御を開始していない状態にもかかわらず、モーターが回転していることを検出した時は、異常動作回避システムが働き、ドアの自動開閉動作を完全に停止させていますので、故障ではありません。

つきましては、ドアを手で動かしながら電源スイッチをONした時は、異常動作回避システムによりドアが自動開閉を行わない事がありますので、一度電源を切って頂き、ドアが完全に停止している状態で電源を再投入していただければ、正常に動作いたします。

誠に恐れ入りますが、HM-15K3を搭載した自動ドア装置の点検・修理等の現場で「電源を入れても、ドアが動かない事がある」様なお話がお施主様からございましたら、電源を入れる時は、必ずドアが停止している時に電源スイッチをONして頂きます様ご説明をお願いできれば幸いに存じます。

尚、HM-17N2、HP-17H2、HP-23H2コントロールボックスについては、異常動作回避システムを改良しておりますので、ドアを動かしながら電源を投入しても、ドアは安全に自動開閉動作を行います。

今後とも、代理店様のお声をお聞かせいただきながら、技術・営業・拡販面でご支援が出来ますよう、「新しい発想」「簡単で取付けやすく」「より完成度の高い自動ドア」をめざし開発を進めてまいりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬 具

お願い

ドアウェイ（ドア開閉軌道上）に監視エリアを設定可能な無目取付型センサーDA-T100（竹中エンジニアリング様製）を2018年7月から正式発売しております。

エレベーター、エスカレーターなどで相次いだ痛ましい人身事故を二度と繰り返さないよう、自動ドアに関しても安全性の確保が重要です。

DA-T100の採用による安全性の向上を、施主様へ積極的にご紹介いただくことにより、営業活動の一助となれば幸いです。